

翠恒たより

本年四月の地方統一選挙からすでに数ヶ月が経とうとしております。改選に際し、前回にも増すご支持をいただき無事再選を果たすことができましたことは、私に対する任期での評価と今回の県議選での選挙公報に表した五つの施策に対する期待の表れであると受け止めます。お陰さまで、五月より新任期を迎え、新たな目標に向かい、勢いよくスタートダッシュを切ることができました。向こう四年間、益々充実した活動が出来ますよう真摯な努力を積み重ねてまいります所存です。

充実、益々

本年四月の地方統一選挙からすでに数ヶ月が経とうとしております。改選に際し、前回にも増すご支持をいただき無事再選を果たすことができましたことは、私に対する任期での評価と今回の県議選での選挙公報に表した五つの施策に対する期待の表れであると受け止めます。お陰さまで、五月より新任期を迎え、新たな目標に向かい、勢いよくスタートダッシュを切ることができました。向こう四年間、益々充実した活動が出来ますよう真摯な努力を積み重ねてまいります所存です。



県議会議員鈴木つねお

境川遊水地公園開所式にて07.8.4

最近の活動から



児童虐待の実態調査行い児童相談所の課題事項を認識する
07.8.2 中央児童相談所にて



第9回県リハビリ選手権大会
一選手たちのスピリットに感激—
07・5・27 辻堂西海岸にて



台風4号による片瀬海岸西浜の姿。15日夕刻の満潮時は凄まじかった 07.7.16 早朝



07.6.15小泉前総理と共に



地域の夏祭りにて07.7.21—右

は3つの挑戦を公約にしました。

発行：鈴木恒夫後援会
発行責任者：木村哲也
〒251-0871
藤沢市善行2-19-4
TEL 0466-83-2121
FAX 0466-83-2122



党議員団で

議会改革に向けて
三つの挑戦

議長選に

際し、自民

①開かれた県議会づくり

県民の視線に立ち、信頼される「開かれた議会」を目指します！

②神奈川県議会基本条例の制定

県議会の役割、県議会議員の職務・職責を県民の皆様にも明確に示します！

③議会局の強化

議会のシンクタンクを強化し、県議会の政策立案、活発な議論を支えます！

議員団政調会長として

政調会長として粉骨碎身の努力をしております。特に、八月は代表・一般質問の準備、団体・市町村ヒアリングなど休むことなく活動しております。九月議会に向け、現地調査をはじめ、多くの方々の意見を参考に活発な県議



松田議長と（議長室にて）

会の論戦を目指してまいります。必要に応じて議員提案の条例も視野に入れて参ります。

湘南地域の観光活性化対策

— 順調に推移する —



ヒアリング（万国橋会議場にて）

私の公約に掲げた重点施策五項目に、「観光立県の推進と地域産業の活性化」の湘南地域の観光活性化対策の総合的推進にからんで、三月中旬に、以前から要望のありました江の島弁天橋中ほどの「公衆トイレ」がリニューアルされました。湘南国際マラソンの関係者にも好評をいただきました。また、四月二十八日には、四待望の藤沢市観光センターが片瀬海岸東浜入口にリニューアルオープンいたしました。観光の拠点施設として期待が高まっています。今年も安心・安全な観光地を目指し、夏の夜間海岸パトロール活動に参加しております。



弁天橋公衆トイレ改装
マラソンの関係者にも好評をいただきました。また、四月二十八日には、四待望の藤沢市観光センターが片瀬海岸東浜入口にリニューアルオープンいたしました。観光の拠点施設として期待が高まっています。今年も安心・安全な観光地を目指し、夏の夜間海岸パトロール活動に参加しております。



藤沢市観光センター開所式

団政調会長に就任

自民党県議団政務調査会長
 文教常任委員会委員
 安全安心推進特別委員会委員
 卸売市場審議会委員

の表議り議にます。プを後も取っダシッ
 の制会のにおい五取っ
 の提議の構が議員
 の出とと決ま
 の議案二元事
 の対事

政策立案能力などを担当する政務調査会の責任者に任じられ、今まで以上に研鑽に励んでまいります。

改選後、新たな任期をむかえ、わが議員団四十名でスタートすることになりました。県議会第一党として今後もリーダーシップを取ってまいります。五月臨時会において議員団の構成が決定しました。知事・議会の構成が決定しました。知事・議会の構成が決定しました。知事・議会の構成が決定しました。

待望の境川遊水地公園（一部）完成

境川は延長約52kmあり、県内2番目に長い2級河川です。昔から暴れ川として流域住民を悩ませてきました。特に、30年代前半から開発が激しく、「保水・遊水機能」が著しく低下しました。水害を防止するため、総合治水対策が進められ、時間雨量50mm対応を目指しており、その一環として俣野・下飯田・今田各遊水地が計画されました。俣野・下飯田は既に遊水地として供用されておりましたが、今回、俣野遊水地部分が県立公園としてオープンし、8月4日に開所式に出席いたしました。少年野球やソフトボールが出来る多目的広場2面と水辺の豊かな自然が楽しめる

■境川遊水地へのアクセス



ビオトープ、さらに、展示コーナーのある情報センターがあります。ご利用は、情報センター（電話045-805-0223）へ

なお、引地川には、既設の大庭遊水地があり、現在下土棚地区にも計画が進んでおります。



湘南海岸の侵食防止対策-19年度約3億円増計上

治水・利水事業により生活の向上が図られた一方、ダムや堰等により土砂供給量が減少したことや、海岸の構造物・地形などの複合的要因により、侵食が引き起こされている。そこで、山・川を通じて海岸に達する土砂の流れが着目されています。

河川においては置き砂、河床整理及びそのモニタリングを行うと共に、湖では土砂の浚渫（しゅんせつ）、海岸では、生態への影響や経済的な河川内堆積土砂を利用する効果的な養浜対策として7.5億円（18年度3億円増）の予算が計上されました。

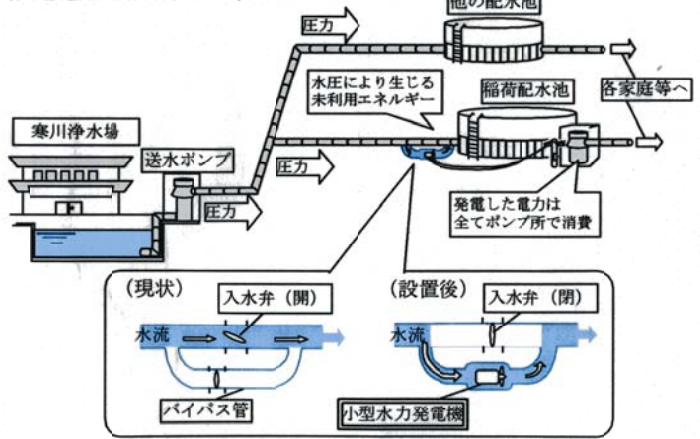
稲荷配水池は低所にあるため、高い水圧によって送水を受けながらも未利用のエネルギーが発生しています。その未利用の余力エネルギーを有効利用するため、入水地点にあるバイパス管に小型水力発電機を設置し発電を行う設備です。稲荷ポンプ場内の年間電気料金六四〇万円相当と二酸化炭素排出量年間約二八〇トン削減が図られます。同様な施設を平成22年までに9箇所つくると共に、その他公共施設でも様々な環境に配慮した取り組みが行われ、地球温暖化防止対策に寄与しております。興味ある方は、ご一報ください。

稲荷配水池に未利用のエネルギーを利用した発電施設を19年度県内で初めてつくりまします。その仕組みは、浄水場からポンプを使って各配水池に上水を送水して配水池に送水できる水圧を基準として圧力を設定していま

稲荷配水池（藤沢市大庭）の小水力発電設備
 一九九年三月完成ー年間六百四十万円電気料金節減

3 設備の概要

- ・計画出力 116kW
- ・年間発電電力量(計画) 740,000 kWh



後援会よりのお知らせ

地曳網大会
 日時：9月17日（月・祭）
 a m9：30～
 場所：片瀬海岸新水族館前
 費用：1000円（10口券）

車上県政報告会
 日時：11月4日（日）予定
 訪問先：調整中
 連絡先：83-2121